

新宿区

UD

まちづくり  
ニュースレター

Vol.

10

AUTUMN

第10号  
2023.09

UDスポット しんじゅくえきとうざいじゆうつうろ

# 新宿駅東西自由通路

ユニバーサルデザイン

## UDとは？

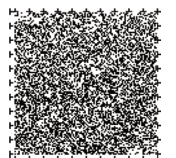
年齢・性別・国籍・個人の能力等にかかわらず、できるだけ多くの人々が利用できるよう生活環境その他の環境をつくり上げていく考えです。

新宿区には、多くの外国人をはじめ、様々な人々が生活しています。区では、移動しやすく、利用しやすく、わかりやすいまちを目指して、令和2年3月にUDまちづくり条例を制定しました。

このニュースレターでは、新宿区の実践や、UDスポットの紹介、利用者の声などをお伝えしていきます。

新宿駅は毎日多くの人に利用されており、一日あたりの乗降客数が世界一多い駅としてギネス記録に登録されています。複雑な構造をしている新宿駅では駅構内を移動するのも一苦労でしたが、2020年7月に東西自由通路が開通したことで、たくさんの利用者がより快適に、便利に利用できるようになりました。

ニュース第10号では、東西自由通路はもちろん、そのほかにもよく見ると色々なところが新しくなり、だれもが利用しやすい空間となるよう整備が進められている新宿駅のユニバーサルデザインについてご紹介します。



voice



しんじゅくえき とうざい じゅうつうろ

# 新宿駅東西自由通路

Shinjuku Station East-West Public Access Passage

UD探検隊が行く！新宿UDまちづくりスポット

幅が広い一本道なので、混雑が緩和されるとともによりスムーズな東西の移動が可能になった

Good <sup>UD</sup> ポイント

## 広くて移動しやすい空間の整備

東西自由通路の開通や大型エレベーターの設置などによって、高齢者、障がい者、外国人、新宿駅を初めて利用する人などより多くの人々が利用しやすい空間になりました。

## 利用者コメント

以前よりも東西の行き来がしやすくなったと感じています。普段ベビーカーを使用しているので、大型のエレベーターが設置されたことにより、改札内の移動もスムーズにできるようになりました。  
(30代・女性)



撮影協力：東日本旅客鉄道（株）

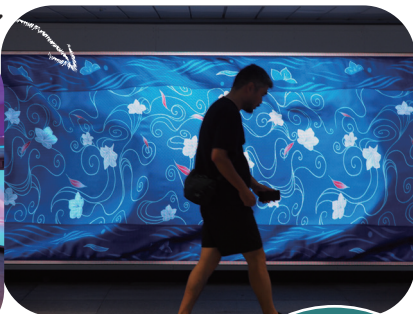
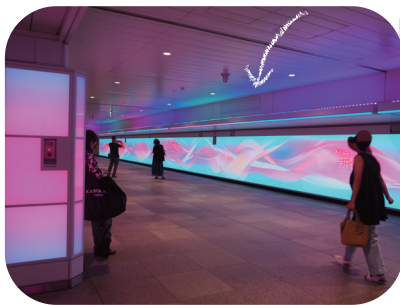


整備前の北通路

写真提供：東日本旅客鉄道（株）

車いす・ベビーカー利用者や高齢者が移動しやすくなる24人乗りの大型エレベーター

## 新たな情報発信の場となる大型ビジョン



## 利用者コメント

JR新宿駅は長年通勤で利用しています。以前よりもきれいで広い通路になり、使い勝手が良くなりました。大型ビジョンにも毎日様々なものが映し出されていて面白いです。  
(50代・男性)

## 利用者コメント

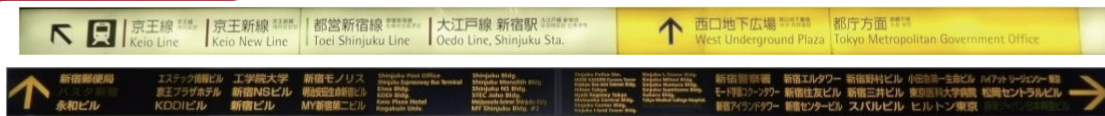
友人との待ち合わせをしています。関西在住のため新宿駅は初めて利用しましたが、案内がわかりやすく、迷わずにたどり着くことができました。  
(10代・男性)

Good <sup>UD</sup> ポイント

## 統一されたわかりやすい案内サイン

これまでは鉄道会社ごとに異なっていた案内サインでしたが、表記や表現、サインを統一したことにより、外国人や初めて新宿駅を利用する方でも利用しやすくなりました。

## 旧 これまでのサイン

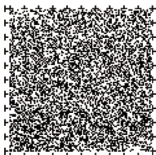


場所によってバラバラなデザイン

## 新 現在のサイン



わかりやすいピクトグラムと統一されたデザイン



Uni-Voice



## にぎわいを創出する東口駅前広場

東西自由通路開通にあわせて整備された広場では、みどりを近くに感じながらベンチに座ってくつろぐことができます。

気分や人数に合わせて選べる  
いろいろなデザインの  
椅子やベンチ



パブリックアートに  
触れることができる  
広々とした空間

## 運営者インタビュー

新宿駅東西自由通路は、新宿駅周辺の東西の移動のしにくさや経路の分かりにくさが問題となっていたことから、来街者の回遊性や利便性の向上、混雑緩和を目的として整備されました。利用者が多い新宿駅で行われる大規模工事には綿密な計画が必要であることから多くの時間を要しましたが、最初の調査から約半世紀の時を経て、2020年7月に開通しました。東西が1本の通路でつながったことで、以前は東口から西口へ移動するために5分ほどかかっていましたが、現在は1～2分ほどで移動できるようになりました。実際に利用している方からも、**地上に上がらずに移動ができるので便利になった**という声を頂いております。

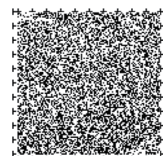
さらに、通路の開通にあわせて3つの整備が行われたことで、より多くの方が利用しやすい駅になりました。1つ目は**大型エレベーターの設置**です。障がい者以外にも高齢者から健常者まで多くの方が必要としていることから、改札内に24人乗りエレベーターを新たに4基設置しました。これにより、一度に多くの方が利用できるほか、**エレベーターの乗り継ぎをしなくても4つのホームから東・西改札にたどり着ける**ようになりました。また、エレベーターには英語の音声案内機能もあるため、外国人観光客の方も安心してご利用いただけます。2つ目は**鉄道会社によって異なっていた案内サインのリニューアル**です。ピクトグラムや、各名称の英語表記・デザインを統一し、それを動線に対して適切な位置に配置したことで、**複雑な駅構内の移動がしやすくなりました**。3つ目は**東口駅前広場の整備**です。歩行者と自動車の動線を分け、歩行空間の拡張や新たな賑わい空間の創出に取り組んだことで、**来街者がより快適に、安全に移動**できるようになりました。

現在は、利便性をさらに高めるため、改札内の工事も実施しています。今後はこの新宿駅での経験を活かし、他の駅についても、だれもが利用しやすい駅となるよう再整備を進めていきます。



東日本旅客鉄道株式会社  
東京建設プロジェクトマネジメントオフィス  
堀さん、野添さん

東日本旅客鉄道株式会社  
新宿駅  
山本さん、吉原さん、管浪さん





## 「住みたい街」と「多様性」



特定非営利活動法人  
実利用者研究機構

岡村正昭さん

私は、世の中の「わかりにくい、使いにくい」を解消するための調査研究機関の「実利用者研究機構」で、様々な企業や自治体向けにユニバーサルデザインの指導・研修・アドバイザーをしています。

毎年、「住みたい街ランキング」が様々な媒体で発表されていますが、皆さんにとって「住みたい街」とは、どんな街ですか？

交通の利便性が良いことですか？ 娯楽や買い物に便利な施設が多いことですか？ 大きな公園があることですか？ 学校や病院が近くにあることですか？ それとも、家賃が安いことですか？

人によって魅力に感じることは異なりますので、選び方は様々だと思いますが、逆に「住みたい街」といわれたら、どんな街を想像しますか？

例えば、あなたが「行きたいレストランがあるけどお店に入れない」とか、「トイレに行きたいけど、男性用と女性用を間違える可能性がある」とか、「非常時・災害時に一人だけ逃げ遅れる可能性がある」とか、「目的地の施設にたどり着きたいのにずっと迷ってしまう」など、そんな街や建物があったら、ちょっと住みたくないと思いませんか？ わざわざそんな建物にする人はい

ないと思うかもしれませんが、例えば、車いす利用者は、階段しかない建物の2階以上にあるレストランは利用することが難しい場合もあります。

例えば、視覚障がい者は、トイレの案内サインが視覚情報しかないと、男女を間違えることもあります。例えば、聴覚障がい者は、非常時・災害時のサイレンやアナウンスが、音声情報だけだと、情報がわからないので逃げ遅れる可能性もあります。例えば、誰だって、初めてきた街だと、どこに何があるのかわからず、迷って目的地にたどり着けないこともあります。

もし住みたくないと思う街があるとしたら、それはきつと、街や建物が自分の特性に配慮されていない街かもしれません。普段は意識せずにあたり前に過ごしている街かもしれませんが、ぜひ自分の街の多様性配慮を意識して、自分にとって、「住みたい街」の条件がどんな街なのかを考えてみることも、良い体験になると思います。

できるだけ、多くの方が住みたいと感じる街の方がいいな！ そんなまちづくりを目指すのが、「新宿区ユニバーサルデザインまちづくり」です。困っている人を助けるといふ視点だけではなく、いろんな人が魅力を感じるためにぜひ様々な特性の方を意識してあなたの街を観察してみてください。

(今回のコラムはUDに詳しい専門家の方からご寄稿いただきました。)

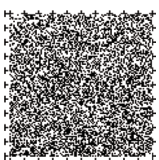
### 第7回新宿区ユニバーサルデザインまちづくり審議会が 開催されました！

令和5年8月31日に第7回新宿区ユニバーサルデザインまちづくり審議会が開催され、新宿区ユニバーサルデザインまちづくり条例に基づく、建築物や道路、公共交通施設等の整備基準の変更について審議されました。

詳しくは、2次元バーコードより、新宿区HPをご確認ください。



新宿区からのお知らせ



Uni-Voice

取材・編集：(株) 苺まちづくり研究所

新宿区ユニバーサルデザインまちづくりニュースレター 第10号 (令和5年9月発行)

お問い合わせ先：新宿区景観・まちづくり課